

# 高岸税務会計事務所通信

【コラム】 ソフトバンクのCM「ヒマラヤ編」で流れていた曲は、新田次郎原作の映画『八甲田山』のテーマ曲でした。北大路欣也扮する神田大尉の「天は我々を見放した」の名セリフに今のご時世を重ねたのなら、なかなか風刺が利いています。ユーモアこそ暗い足元を照らす一筋の光かもしれませんね。

## 365日が楽しくてたまらない!「商売のヒント」

### 今月の商売のヒント:【商談の達人は、各駅停車に乗る】

電車で旅をするとき、鉄道マニアならともかく、おおむね新幹線や特急を利用するでしょう。限られた時間を有効利用しようと思えば、移動時間は短いに越したことはありません。時間に限りがある点では商談も同じです。しかし、商談の達人は新幹線には乗りません。あえて各駅停車で目的地を目指します。各駅停車とはつまり、相手の反応を見ながら商談を進めることです。そんなの当たり前だと思いますよね。けれど思い出してみてください。過去に失敗した商談の敗因は、だいたい「しゃべりすぎ」だったはず。商品やサービスの説明に一生懸命になるあまり、自分だけが一方的にしゃべってしまった。良かれと思って資料を山ほど用意したせいで説明に終始してしまった。相手の反応が悪いので、つい余計な話を持ち出してしまった…。心当たりはないでしょうか。無駄に口数が多くなれば墓穴を掘ります。うっかり暴走特急に乗って墓穴を掘ってしまい、契約という目的地に着く前に自滅した苦い経験はありませんでしたか？商談には流れのメリハリが必要です。メリハリがないと相手は“喰いつきポイント”をつかめず、ただ話を聞くだけになってしまうのです。相手に口を開いてもらわなければ要望が分かりません。要望が分からなければ契約を成立させることはできません。だから商談の達人は各駅停車に乗って、相手が喰いつきやすいポイントを増やすのです。相手の反応が思わしくなければ、「いかがでしょう。ご興味を持っていただけそうですか？」と振ってみる。さらにもっと核心に触れたければ、漠然とした問いかけではなく「AとBならどちらに興味をお持ちですか？」とあえて相手に選ばせる。自分がしゃべりすぎたと思えば、少し沈黙すればいいのです。こちらが黙ると相手はなぜか居心地が悪くなって、仕方なく口を開くものです。長年連れ添って会話のなくなった夫婦でも、各駅停車に揺られていたら多少は話をすると思います。車窓を流れる景色に共通の話題が見つかるかもしれません。商談相手を会話のなくなった伴侶だと思えば、相手の口を開かせるにはそれなりのお膳立てが必要なのです。



## トレンドを斬る!

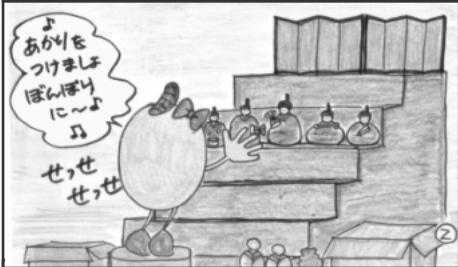
一昔前までは結婚式の引き出物の定番で、もらっても嬉しくもなかったバウムクーヘン。ところが今、全国のデパートにある

洋菓子売り場では、そんなバウムクーヘンに熱い視線が注がれています。日持ちのする無難な洋菓子という位置づけだったバウムクーヘンが、激減しているデパートの集客に少なからず貢献しています。手間ひまをかけて積み重ねられた職人たちの甘~い年輪が、不況と言われる今の時代に「原点に戻る」戒めと懐かしさを与えてくれるからでしょう。



# 痛快! えだまめ君

画: 村田かなこ



# 知っここ! 「税務のマメ知識」

## 【平成 21 年度、中小企業の法人税率が・・・】

今月で平成 20 年度も終わり、来月からは新年度のスタートです。役所や学校だけでなく、税の世界においても、4 月は新たな法律が施行されたり改正などが多くあります。

さて、昨年 9 月からの金融不安や景気後退により、多くの企業が大変苦しい時期にあります。国はこのような状況を踏まえて、21 年度から 3 年間は「景気回復」を最優先課題に置く動きです。そこで、特に景気後退などの影響を受けやすい中小企業を支援するために、2 つの対策が打ち出されました。1 つは「法人税率の軽減」。そしてもう 1 つは「欠損金の繰戻し還付制度の復活」です。

1 つ目の「法人税率の軽減」では、現在、資本金が 1 億円以下等の中小企業については、年 800 万円までの利益(所得)に対して、原則 30%の法人税率から 22%に軽減されています。しかしそれを 2 年間、この 22%の法人税率から更に 4%軽減し 18%にする予定で



す。また、もう 1 つの「欠損金の繰戻し還付制度」は、例えば前期に利益が発生して税金を納めたものの、今期が、急激な業績悪化により赤字に転落した場合に、前期に納税した税金を還付してもらえするという制度です。いずれも中小企業にとっては、非常にありがたい制度ですので、予定通り法案が成立し 4 月からスタートすることを願いたいですね。

# 今さら聞けない 経済用語

## 【今月の教えてキーワード：コマーシャルペーパー（CP）】

企業が短期で資金を調達するための無担保の約束手形。CP は、企業の信用力のみで資金を調達することから優良企業でないと発行できない。資金調達という点では社債とその性格は同じであるが、償還期間が通常 1 年以上で有価証券として規定される社債に対して、CP の償還期間は通常 1 年未満で 30 日以内のものが多い。また、有価証券ではなく手形なので、社債が証券会社で扱われるのに対して、CP は銀行等でも取り扱われる。

サラリーマン妻  
川柳

お化粧  
も十二単  
? (笑)

お雛さま  
どこから  
みても  
仮面夫婦

## 高岸税務会計事務所

〒569-0803

大阪府高槻市高槻町 9-19-202

電話：072-683-0230 FAX：072-683-0376

<http://www.gishitax.com>

mail：[info@gishitax.com](mailto:info@gishitax.com)